

新型コロナウイルスの流行が始まって間もなく2年になります。市岡日本語教室もこのコロナの影響を大きく受けました。2020年の3月から教室を休みにする日が増えました。ほとんどの行事が中止になりました。日本語教室を開けた日でも来る人は少しでした。

教室では感染防止に取り組んでいます。来た人には体温を測ってもらい、手の消毒をしてもらっています。アクリル板の仕切りも置きました。また、オンラインでの教室も始めました。

このような状況の中でも新しい学習者は来ています。また、教室をやっているかという問い合わせもたくさんあります。コロナと向き合う中でこれからの日本語教室のあり方を考えていかなければなりません。

オンライン教室については羽山さんからの報告を掲載します。中止になった茶道体験については林さんに感想を書いてもらいました。

## ちゃどうたいけん ちゅうし 茶道体験が中止

3班 林宛儀 (台湾)

みなさん、お久しぶりです。お変わりありませんか？ 3班の林です。

こちらの日誌は元々3月に書くつもりでしたが、急に忙しくなってしまうと、最近やっと落ち着きました。

コロナの影響でずっとみんなのスケジュールも変わりました

よね。今まで市岡日本語教室で沢山のイベントがありました。

昨年11月に市岡日本語教室は茶道体験を開催すること

になって、そのために、ひとみさんと私が水原先生のお宅

を訪ねて、茶道を勉強しました。結局、緊急事態宣言で

開催が中止になって、残念でしたね。

茶道の歴史についてご説明致しますと、お茶が日本に広まった

のは、鎌倉時代の頃、栄西という僧が、中国の宋から茶

を日本に持ち帰ったのが始まりとされています。そして、室町

時代には、僧侶の村田珠光が禅の精神性を取り入れて、小さ

く簡素な茶室と落ち着いた雰囲気のある「侘茶」を始めたそうです。

現在に至っては日本の茶道文化が世界中に広く知られる日本を

代表する文化の一つになっています。日本の茶道文化はお茶に

ついてだけではなく、茶器の柄や茶室の飾りなどの芸術や飲み

方、作法なども含まれています。また亭主とお客様との交流も

大切です。だから、茶道には色々な技術や芸術があって、人を

おもてなす際に、現れる心の美しさという精神的なものがあるのです。

この茶道体験

のために、素人

の私が亭主の

お稽古をしま

した。亭主とは

お茶を立てる

方です。週に

一回水原先生

の家に練習に

行きました。例

えば、帛紗の折

り方や茶筌の

持ち方やお茶の打ち方など何回も練習しました。それだけでは

なく、亭主が部屋に入る前のお礼や歩き方や座り方も習いまし

た。私は昔から茶道に興味を持っていましたから、流れやお茶

の立て方はすぐ覚えましたが、なかなかできなかったことが一つ

ありました。何だと思いませんか？答えは『正座』です。茶道体験

の所要時間は約30分以上ですが、5分で限界です。それに関し

ては、恥ずべき事だと思っています。これからも正座の練習を

しようと思っています。

コロナウイルスが収束したら、市岡日本語教室ではまた茶道

体験が行われると思います。その時、ぜひ茶道体験にご参加く

ださいね。よろしくお願ひします。

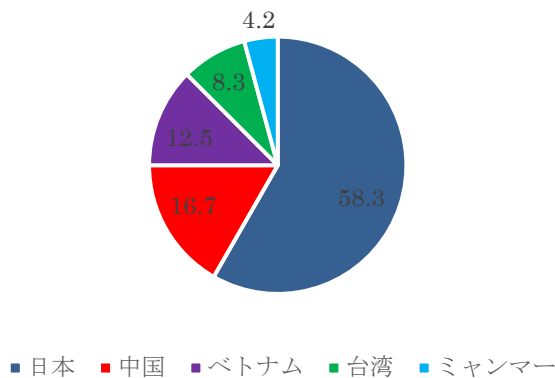


## まんぞくど 満足度アンケートの結果

1班 羽山健一

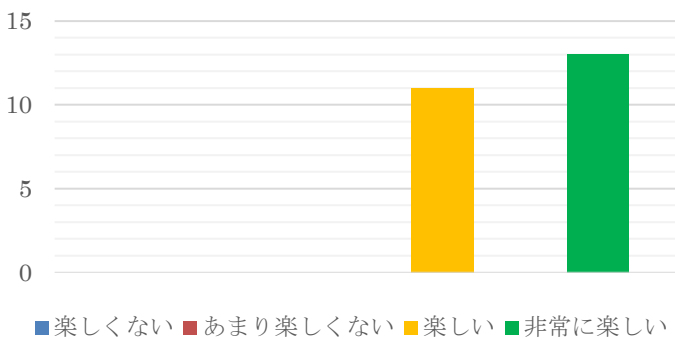
ZOOM参加者が利用しているLINEグループにおいて、9月9日からの1週間、アンケートへの協力を呼びかけました。すると、24人がアンケートに回答してくれました。回答者の58%がボランティアでした。回答者の71%はZOOM教室に10回以上参加している人でした。回答の集計結果は次のようになりました。

あなたのお国はどこですか。



問 あなたはZOOM教室に参加して楽しかったですか。

楽しくない：0人  
あまり楽しくない：0人  
楽しい：11人  
非常に楽しい：13人



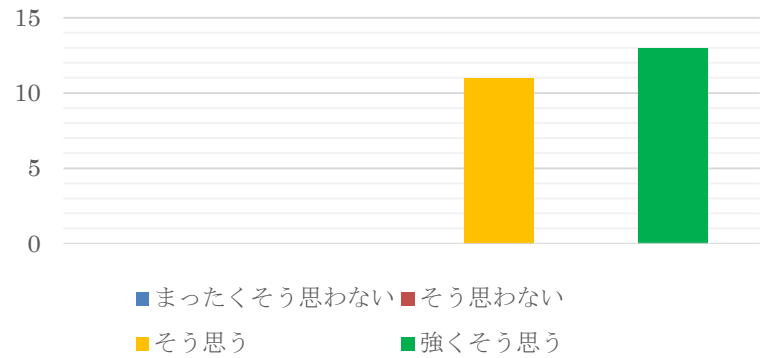
問 あなたはZOOM教室に参加して役にたったと思いますか。

まったくそう思わない：0人  
そう思わない：0人  
そう思う：11人  
強くそう思う：13人

「楽しくない、役に立たない」と回答した人はいなかったのですが、胸をなでおろしましたが、そのそも、回答した人の7割が10回以上も参加していただいた人であり、また、「楽しくない、

役に立たない」と感じている人は、アンケートに回答していないと考えられます。つまり、回答した人の集団が偏っているのですから、この結果は当然なのかもしれません。

あなたはZOOM教室に参加して役にたったと思いますか。



自由記述欄には、いろいろな意見を書いていただきました。その一部を次に紹介します。

「何か、ご感想やご意見があれば書いてください。」

- ・試しに参加してみた学習者が、もう一度参加したいと思うような集まりになればと思う
- ・皆さんとの交流を通じて、日本語だけではなくいろいろを勉強できまして、良かったと思います。
- ・こちらはほとんど雑談でした、色々勉強になりました。
- ・日本の文化と日本人の考え方もっと分かって、異文化の違いが納得できるかもしれませんね。

この中には、次のような具体的な要望もありました。

- ・日本語の発音や自然な使い方など指導を欲しいです。
- ・会話だけではないレッスンの実績も、もっと増やせるといいですね。
- ・日本での生活で、あまりやらないほうが良いこと、あまり言わないほうが良いことなど、注意したほうが良いことについて教えて頂きたい。

やはり、雑談だけではダメで、テーマを持った学習や系統的な語学学習の不足が指摘されています。このことは、ZOOM教室に限らず、対面の教室においても、大きな課題であると思います。アンケート結果で「役に立った」という回答が多かったのは、どうやら、お世辞か、あるいは、期待が含まれていたようです。日本語教室は「楽しいだけじゃ意味がない」という人もいれば、「楽しくないと続かない」という人もいて、なかなか課題の解決は難しいと感じました。